

広報

くみやま

2023
11
VOL.1370

特集

本と私が過ごす日々



読書だけではない「物語」

「小説はもちろん、漫画やアニメなど、作品を通して表現される『物語』が大好き」と語る廣岡さん。オススメ本は、長年のファンである作者と音楽アーティストで共同制作された作品。「小説にちなんだ楽曲や映像も製作されたプロジェクトとしての作品です。いろんな楽しみ方があり、読書が苦手な方でも、別の切り口で触れやすいと思います」。小学校の図書室で本を借り、教室や家で



読む日常が原点と話す廣岡さん。昨年からスマートフォンを持って、気軽に電子書籍も利用すると話しますが「本当に好きな本は手に取って集めたい」と、家には自身の「推し本」が棚いっぱいには並んでいると言います。最近は勉強やクラブ活動などで多忙のため、読書に費やす時間が少ないと話しながらも「これからも大好きな物語の作品に触れていきたいです」と話していました。



★私のイチオシ本
音はつき 著／「夏の夜明けを待つ僕ら」／2022年発行。ひとつのストーリーを音楽・映像・イラスト・小説で楽しめる「ものがたりおんがくプロジェクト」

岩見沢東高校1年
廣岡 桜花さん（角田）

本に囲まれた生活を過ごす

「読書は知らないことがたくさん学べて、知識や視野が広がるのが楽しい」と話す菅野さん。家にも自身の好きな本がズラリと並び、学校では頻りに図書室に出入りし、帰宅後も読書と、まさに「本に囲まれた生活」を過ごしています。オススメ本も、既に全巻を揃えており「優しい妖怪、面白い妖怪など怖いイメージのある妖怪の楽しさが伝わる作品です。面白くて続編シリーズも買い集



私のイチオシ本★
廣嶋玲子 著／「妖怪の子預かります」／ひよんなことから「妖怪子預かり屋になれ」と命ぜられた主人公。次々と妖怪に振り回されるも、心温まるお江戸妖怪ファンタジー

継立小学校6年
菅野 葵さん（御園）

めています」と話します。現在は図書委員も務めており、図書室のカウンターで本の貸し借りの受け付けをしながら、その間も読書をしているといいます。「図書室では、学校図書さんとお話ができたり、オススメ本を教えてもらい、とても楽しいです」と無邪気に話します。「今後は物語系以外の他ジャンルの作品も読みたいです」。

※町図書館では、小中学校に専任司書を派遣し、読書活動のサポートをしています。

私たちの「推し本」あなたに届け

特集

本と私が過ごす日々



私たちの生活において、本はさまざまな場面で利用されています。近年、本を楽しむ方法は多様化し、購入して読む人、図書館から借りる人、電子書籍を利用する人など、個人の好みに合わせた読書スタイルが広がっています。また、小説、絵本、ライトノベルなど、ジャンルも多岐にわたります。本は私たちの生活を豊かにしてくれる存在であり、趣味として楽しむだけでなく、教養や勉強のために活用することもできます。また、ボランティア活動でも本が役立つことがあります。今回は、町内の読書愛好家の方々に取材を行い、皆さんの本に対する思いを紹介します。

新たな世界が広がる読書

「ジャンル問わず読書が大好き」と笑顔で語る菅野さん。中学生から本格的に読書をはじめ、今では通勤時や昼休憩、数分のスキマ時間でも本屋に足を運ぶとのこと。オススメ本は医療小説で「病院の現場をリアルに感じられる作品です。主人公の成長が見られるシリーズで、その方の人生を辿りながら新たな世界に出会えることが楽しい」と熱く語ります。一児の母でもある菅



野さんは、図書館では親子揃って司書とも顔なじみの関係だそうです。「息子（7歳）は読み聞かせや催しなどで長年お世話になっています。本に触れ、さまざまな表現に出会うことで、感性豊かな子に成長してほしいです」と話します。最近では館内の郷土資料コーナーに影響され、町の歴史にも興味広がったといいます。「読書で出会える新発見を今後も楽しみたいです」。



★私のイチオシ本
中山祐次郎 作／「泣くな研修医」／現役外科医が生死の現場を描くシリーズ作品。ダンスボーカルグループGENERATIONSのリーダー白濱亜嵐さん主演でドラマ化もされた

一児の母
菅野 由美さん（湯地）

本を通した“心のよりどころ”

図書館からのメッセージ

道内有数の約16万冊の蔵書を誇る栗山町図書館。長年多くの町民の皆さんに利用いただいている「生涯学習の拠点」の一つでもある図書館の新たな取り組みや本に対する思いを取材しました。



本を読むことは、生きていく上で絶対に必要なことではありません。しかし、今回の特集に登場された皆さんのように、暮らしの豊かさにつながったり、人生の経験として強く根付くなど、その人が生きるための「糧」になると思います。

また、図書館は本の貸し借りをを行うだけの場所ではなく、利用者の皆さんそれぞれの過ごし方があります。読書、仕事・勉強、最近ではリモートワークなど選択肢はさまざまです。最近では会話・飲食での利用

ともに成長し続ける「みんなの図書館」としての存在



栗山町図書館
のざわ 野澤 かほり 香 司書

お好きな場面で活用してみませんか？

【図書館の基本情報】

- 開館時間 10:00～18:00
(木曜日は20:00まで開館)
- 休館日 毎週月曜日、祝日
- 問い合わせ ☎ 72-6055

■文化の日特別開館

祝日は通常休館日ですが、11月3日(祝)は「文化の日」に合わせた特別開館日です。ぜひご来館ください。
※継立・角田分室は休館です。



①館内にはWi-Fiが設置され、リモートワークにも活用されています



②読み聞かせ会では絵本の他にパネルシアターが人気です



③飲食可能なコミュニティスペース。11月下旬より会話もできます



④絵本をはじめ多くの児童書も豊富に取り揃えています

絵本の『絵』を楽しんで

月1回、図書館で子ども向けに読み聞かせボランティアを行っている小原さん。自身が持つ本は700冊以上で、ほとんどは児童向けの絵本だといいます。「読み聞かせに使うのはもちろん、絵を見ながら読むことが私は好きです。絵本ならではの独特の表現、作者によって異なるタッチに目を引いてしまいます。オススメ本も数々の本から厳選した作品で「絵の好みで決めました。細部

までこだわって描かれており、特に登場キャラとそれを取り巻く『手袋』の表現が素敵です。寒い季節にぴったりの心温まるお話です」と語ります。読み聞かせで使うときも子どもたちの反応が良く、心の中でガッツポーズをしているとのこと。「私の本の趣向にもつながりますが、ただみんなを楽しませることが好きなんです。心が豊かになる面白いお話をこれからも提供していきます」。



★私のイチオシ本
エウゲーニー・M・ラチョフ 絵／「てぶくろ」／雪の上の手袋にネズミが住み、そこへカエルやキツネが次々とやってきて…

お話しボランティア
「栗の子」代表
おぼろ 小原富佐子さん(朝日3)

お話を通じた交流が生きがい

栗山小学校で20年以上、読み聞かせ活動を行う青木さん。昔からお話に触れるのが好きで、学校以外でも、道内各地で読み聞かせイベントを開いてきたとのこと。「読み聞かせ歴は40年ですが、読書をたくさんするわけはありません。ただ、本や物語を通して栗小の子たちや本に関わる大人の方々の交流が好きで、この道を進んでいます」と語ります。オススメに選んだ本は「生

死」をテーマにした作品で、大人にこそ読んでほしいと語ります。「最初読んだ時はあまり印象に残りませんでした。歳を重ね身近に生死を感じるようになって共感を覚えた。限りある命だからこそ、人生を全うできる。そんなことを考えさせられます」。絵本「子ども向けではなく、大人も含めた本のジャンルと話す青木さん。「いつか町内で大人向けの読み聞かせ会をやりたいです」。



★私のイチオシ本
佐野洋子 作・絵／「100万回生きたねこ」／ある時は一国の王の猫となり、ある時は船乗りの猫。何度も生き返り、死をも恐れぬ猫の人生とは…

栗小おはなし会 代表
あおき 青木 春重さん(松風3)

皆さんの悩み、お聞きます

ケアラーの窓から Vol.23

ヤングケアラー
支援のポイント
4選

島根大学教授
みやもと きょうこ
宮本 恭子 さん

- 1 本人と家族の意思を尊重しながら、本人の選択肢を増やす
- 2 一人で抱え込まなくても良い相談場所などを提示し、なければ共に創る
- 3 子どもとつながり、地域で見守る仕組みが大切。常に気にかける視点を持ちながら支援する
- 4 ヤングケアラーが助けを求める力、その助けを受ける「受容力」を高める働きかけを行う

パネリスト皆さんの声

第二部では、「気づく・つなぐ・地域で支える」をテーマに、子育て支援、地域の見守り、福祉施設の視点から、それぞれの活動やケアラー支援への思いを語る意見交換を行いました。

当日の様子はYouTubeで公開しています▶



特定非営利活動法人あい（札幌）
理事長 吉川 淳也 さん

福祉施設の運営、放課後等デイサービスや子ども食堂の活動などを通して、ヤングケアラーの多さに驚きます。同じ「まち」に住む一員として、近所付き合い、関心を持つことが第一歩。今後も小さな「命」を守るため、官民一体となって向き合います。

ケアラー支援講演会を開催

「見守り・支援ってなんだろう？～ヤングケアラーの子どもたち～」と題した、ケアラー支援講演会が9月28日、Ekiで開かれました。

近年テレビや新聞などでも大きく取り上げられているヤングケアラーの存在。第一部となる基調講演では、昨年町が行った実態調査の分析を担当した島根大学教授の宮本恭子さんが支援に関する講演を行いました。

宮本さんは、町内にヤングケアラーおよびその予備軍が1学級に5～6人はいると話し、そのほか支援の考え方や町の現状を講演。また、地域での支援は当事者の子どもだけではなく、高齢者や介護を行う家族、「きょうだい」なども含めたものであり、それぞれの支援に「気づき」「連携の土壌づくり」「地域一体で行うことの大切さ」を呼びかけました。



会場には110人が集まり、地域の支援のあり方を学びました



栗山町住民保健課
まつだ もとみ
松田 茂弓 保健師

保健師は、子どもから高齢者まで幅広い世代への支援や取り組みを行っています。家庭訪問や面談を通して、その方の悩みを受け止める大切な役割です。成長や喜びと一緒に感じられる存在でありたいです。



栗山町社会福祉協議会
ふゆの ひろたか
業務係長 冬野 大希 さん

日頃より、ケアラーサポーター（傾聴ボランティア）による訪問活動を行っています。活動を通じて相談に来られる方や訪問希望の世帯も増えており、「顔の見える関係」ができ始めていると感じています。

栗山学び隊 No.42

福祉の先進国、肌で感じた現場

坂牛 雄大 さん・米澤 蘭 さん・旭岡 琴巴 さん
(介護福祉学校2年)

4年ぶりの福祉の先進地・フィンランドへの留学事業。海外自体が初めてという3人の学生が派遣され、無事に帰国しました。「貴重な経験でした。町の代表として派遣していただき感謝申し上げます」とリーダーの旭岡さんが話すように、ホームステイや調理体験、保育・介護施設での交流など、約2週間の研修を有意義に過ごしました。

坂牛さんは「限りある研修の中で、時間も意識しながら学べました」と振り返り、米澤さんは「海外特有の相手が介護の現場でも文化が介護の現場でも感じました。それが故に誰にでも平等に関わる姿勢は、日本では味わえない視野の広がる経験でした」と、働く姿勢の違いについて学んだと語りました。

今後3人は、活動報告会を行う予定です。

地域で輝く介護福祉学校と栗山高校に通う皆さんの様子をお届けします



責任感と自由な発想、お互いの目標へ

谷内 友 さん・干場 柚希 さん (栗山高校2年)

中学校からの親友でもある美術部の2人。いつも和やかな雰囲気、好きな絵を描いているそうです。現在は、今年入部した1年生2人を加えた4人で活動中。部長の干場さんは「去年までいた先輩が卒業したことで、その存在の大きさを感じています。活動のメリハリ、指示出しなど正直まだまだです。もっと責任感を持たないと」と話します。

ただ、高文連では干場さんが最高賞の優秀賞（全33作品が選出）、谷内さんは奨励賞を獲得。活動とともに技術も磨かれていることが伺えます。谷内さんは「他の優秀作品の自由度に驚いた。自分の自由な発想を意識して制作したい」と話します。活動の姿勢・技術にそれぞれ課題と目標を持つ2人。部として個として、今後の成長に繋がることでしょう。



高文連で入賞した2人の作品。谷内さんの作品「me-time」(左) 干場さんの作品「ともだち」(右)

最新ニュースをお届けします！



今シーズンの営業を終了します

11月3日(祝)をもちまして、栗山公園は冬期休園します。たくさんの皆さんにご来園いただき、マナーあるご利用とご協力で無事に運営することができました。

最終日には、感謝の気持ちを込めて動物たちに餌やりができる「パクパクタイム」を無料で実施します。お時間のある方は、ぜひご参加ください。

●日時 11月3日(祝) 10:00～15:00

●場所 なかよし動物園

※お一人様1回限りの参加とさせていただきます。
2回目以降は有料となります。



【春までお休みします】

- ・なかよし動物園、栗山公園案内所
 - ・バーベキュー・キャンプサイト
 - ・かき氷&フードの店「ぼけっと」
 - ・KuriyamaParkShop、各種遊具
- ※「さわやかトイレ」は冬期間も使用できます。



YouTubeで
栗山公園の
ドローン映像
公開中です！

【問い合わせ】栗山公園案内所 ☎ 72-0706

指定管理者 株式会社たかはしダリア

【最新情報を簡単アクセス】

★栗山公園公式ホームページ
<http://t-daria.com/parktop>



No.16

栗山の大地を見守る「五角の地神塔」

栗山の開拓のはじめ、入植者たちは大地と自然の恩恵を求めて、土地の神様「産土神」を祀る碑を各地に建立しました。その碑は地神宮(塔・碑)や、地鎮・社日・五社碑とも呼ばれた石の塔です。

五角柱の形状をした面には、「天照皇大神」を中心に5つの神名が刻まれていました。今も町内の各所でその古い碑を見ることが出来ます。地神の祭礼は春と秋の社日の年2回。春は五穀の豊穰と家内安全を願い、秋はその年の収穫を神々に感謝するものでした。

地神宮と呼ばれても「宮」は石の塔だけです。塔自体が神様の社で、祀られた神々が雨や風、日照など自然環境を直接見守るために、屋根のな



三日月地区の地神塔

い社とされていたようです。この信仰は江戸時代に瀬戸内海周辺の農村を中心に広まり、北海道には移住者によって伝えられたもので、地神を祀る様式を定めた文献も作成されていました。

栗山では、明治期から建立された15基の「地神塔」を見ることが出来ます。古いものでは明治28年と刻まれた碑もあり、今も変わらず、大地の神々が栗山の田畑を見守り続けています。

YouTubeで
歴史コンテンツ
公開中！



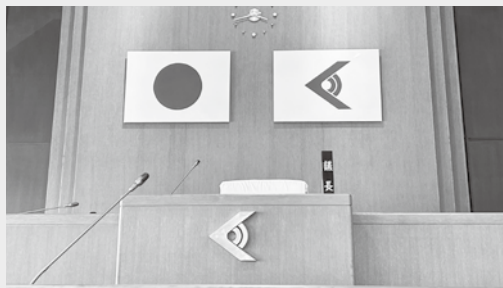
町史資料調査室
☎ 76-7820

栗山の知られざる歴史、今ここに蘇る

町史の 隠れ家

町史資料調査室・研究員／青木 隆夫

「議会の動き」をお伝えします



令和5年栗山町議会定例会10月臨時会議で次の議案が審議され可決されました。

令和5年度栗山町一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出予算に、140万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ108億8092万1千円とするものです。主な内容は、新型コロナウイルス予防接種健康被害給付費の追加などに係る補正です。

11月は

児童虐待防止月間

令和4年度に児童相談所が子どもの虐待で相談を受けた件数は全国で21万件を超え、過去最高を更新しました。

「児童虐待」という言葉を聞くと、特別な事件に聞こえるかもしれませんが、皆さんの身近なところで起こっています。児童虐待防止を願ってツリーをオレンジリボンでいっぱいにしましょう。

◆場所

役場新庁舎1階ロビー

◆設置期間

11月6日(月)～30日(木)



「虐待かも」と思ったら下記までご連絡を

- ・児童相談所虐待対応ダイヤル ☎ 189
- ・福祉課福祉・子育てグループ ☎ 73-2222
- ・子育て支援センター ☎ 72-1280
- ・岩見沢児童相談所 ☎ 0126-22-1119

No. 87

新しい力で栗山を元気に
地域おこし
協力隊です



栗山高校女子野球部活動支援員

もとよし わかな
本吉 若菜 隊員

活動の様子は
Instagramで発信中！



@KURIYAMA_W.BASEBALL

栗山町×女子野球

栗山高校女子硬式野球部のコーチとして活動している本吉です。

私が高校生の時までは、女子野球部がなく、男子と一緒に野球をしていました。そのため、野球を続ける選択肢の少なさから、女子野球の発展に繋がる活動をしたと思っていました。

大学卒業後、東京の高齢者デイサービスで働きながら、野球ができるチームで活動していました。昨年、栗高女子硬式野球部の金監督から栗山町で開催された「くりやま DREAM CUP」に招待していただき、初めて栗山町を訪れた際に、町民の方々の温かさ、女子野球への注目を感しました。その後、金監督から

地域おこし協力隊について教えていただき「栗山町で、女子野球の発展に携わりたい」と思い応募しました。

現在は、野球指導のほかに、SNSを使ったPR活動や、部活にかかわる事務作業などを行っています。

女子野球を通して、選手たちに様々なことを伝え、“栗山町の誇り”となるようなチームを目指していきたいです。





シニア世代のスマホデビュー応援します

【栗山町スマートフォン購入支援事業】

町では、「コミュニティFM放送局」の開局（令和6年春予定）に向け、多くの方がFMラジオ放送を聴ける環境整備を進めています。
シニア世代の皆さんがスマートフォン（以下、「スマホ」）を通じて、FMラジオ放送を聴ける環境を構築するとともに、デジタル格差の解消を図るため、スマホ端末の購入を支援します。



シニアの皆さんのスマホデビュー増えています！（講習会の様子）

社会全体のデジタル化

90年代以降、急速に情報通信網が整備され、高度情報社会と呼ばれるようになりました。

携帯電話も通話以外に電子メールやインターネットなどが使用できるようになり、さらに21世紀に入り普及したスマホは、私たちの生活スタイルを大きく変化させ、キャッシュレス決済や健康見守りサービスなど、スマホの所持を前提としたサービスや手続きの導入が加速しました。

また、ラジオにおいても例外ではなく、これまで据置型やカーオーディオなどのラジオ受信機で聴いていたものが、インターネットラジオとして、スマホやパソコンから手軽に聴くことができるようになりました。

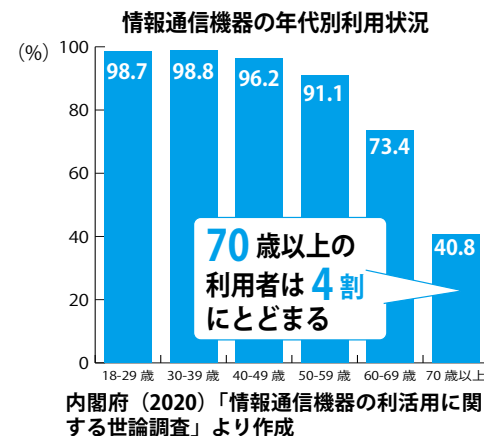
ラジオ受信機では電波が弱く、聴取が困難な地域でもきれいな音

声で、どこの場所においても聴くことができるなど、スマホの利便性が飛躍的に向上しています。

シニア世代のスマホ利用

内閣府の「情報通信機器の活用に関する世論調査」では、70歳以上の約6割の方がスマホなどの情報通信機器を利用していないという結果が示されており、デジタル技術を使いこなせる人とのデジタル格差の解消も課題となっています。

このことから町では、シニア世代の皆さんを対象に、スマホ端末の購入を支援する「栗山町スマートフォン購入支援事業」を実施します。



【栗山町スマートフォン購入支援事業】

最大 **20,000** 円分の支援！

スマホ本体・付属品購入費の一部を支援します



申請期間 ※予算に達し次第、終了です。

令和6年3月31日(日)まで

対象者

- ①町内に住所を有する65歳以上の方
 - ②町税などに滞納のない方
 - ③初めてスマホを購入される方
- ※フィーチャーフォン（3G回線、ガラケー）から、スマホ（4G回線）への機種変更も該当します。

補助要件

- ①スマホ購入と当該スマホ本体のモバイルデータ通信の新規契約（機種変更契約も可）を同時に行う方（令和5年4月1日以降に、購入および通信契約をされた場合に限りです）
- ②右記の対象店舗から購入した方
- ③購入後に対象店舗のスマホ教室を受講した方

申請の流れ

①スマホ購入と通信契約

上記の要件を確認の上、スマホを購入

②スマホ教室の受講

購入後、対象店舗が行うスマホ教室を受講し、補助金交付申請書を受取る

③補助金交付申請書などの提出

【必要書類】

- ☐ 交付申請書
- ☐ 契約書類および支払明細の写し（購入日、機種、購入額、契約が分かる書類）
- ☐ 本人確認書類（マイナンバーカードなど）の写し
- ☐ 振込先の通帳またはキャッシュカードの写し

④補助金の交付

申請書の審査後、補助金を交付します。
※申請を受理後、約1カ月以内に振込みます。



申請先はこちらの駅前事務所（旧・岡嶋商店・中央3-16）です

【申請先・問い合わせ】

ブランド推進課
観光・賑わい推進グループ
☎ 76-7787

ご不明な点があれば、事務所までお気軽にご相談ください！



ご存知ですか？

タバコと生活習慣病の強い関係

タバコの有害物質が身体に悪いと知っていながら、将来起こす病気の怖さを煙に巻いてはいませんか？タバコは生活習慣病（がん、糖尿病、高血圧症、循環器疾患、COPD〈慢性閉塞性肺疾患〉など）と強い関係があります

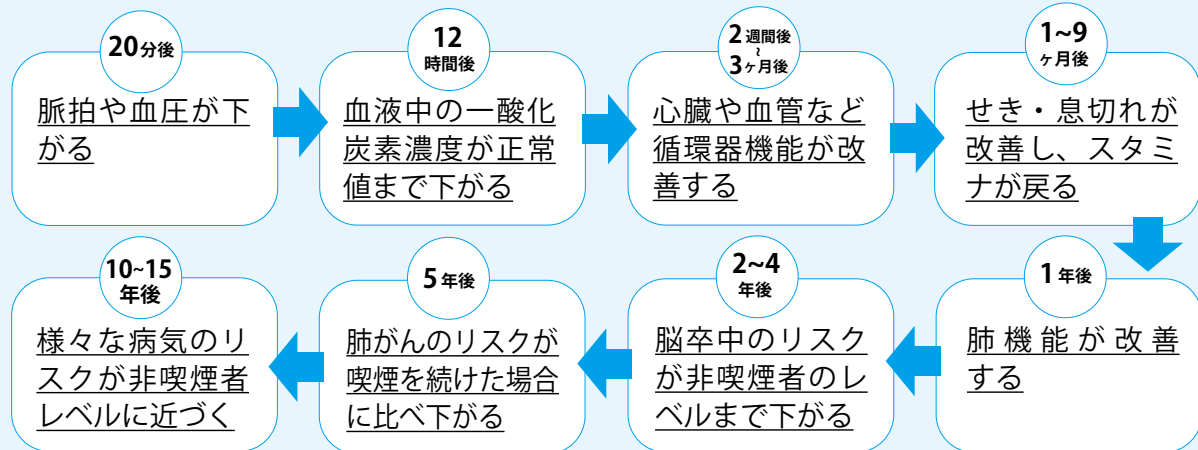


！ タバコが発症リスクを高める病気 がん 肺・口腔・咽頭・喉頭・食道・肝臓・胃・膵臓・膀胱・子宮頸がんなど	循環器の病気 脳卒中、虚血性心疾患、腹部大動脈瘤、末梢性の動脈硬化など	妊娠・出産 早産・低出生体重・胎児発育遅延など
	肺の病気 COPD、呼吸機能低下、結核など	その他の病気 糖尿病、ニコチン依存症・歯周病など

禁煙のメリット・効果



長年タバコを吸っていても、禁煙するのに遅すぎることはありません。禁煙すると、せき・たん症状の改善、インフルエンザなどにかかりにくいといった効果があります。



タバコと健康診断

健康診断は、私たちの身体に症状もなく忍び寄る生活習慣病の早期発見に繋がります。1年に1回必ず受けましょう。

【集団健診（特定健診・がん検診）のご案内】

- しゃるる 11月22日(水)、12月10日(日) 午前7時半～
 - 札幌がん検診センター 11月24日(金) 午前7時50分役場集合（無料バス）
- ※受診項目などの詳細は「保健サービスガイド」をご覧ください。

ネット予約はこちら



◆入所条件
次のいずれかの理由で保護者および同居の親族の方が家庭でお子さんを保育できない場合

①就労（フルタイム・パート・自営）
②妊娠・出産③保護者や同居者の疾病・障がい④就職活動⑤その他

◆保育時間
標準時間
午前7時半～午後6時半（就労時間が月120時間以上の方）
短時間
午前8時半～午後4時半（就労時間が月64時間以上120時間未満の方）

保育所（表1）
認定こども園（表2）

- 申込期間 -
11/1 (水) ~ 11/30 (木)

【申請先・問い合わせ】
福祉課福祉・子育てグループ（⑤番窓口）
☎ 73-2222
※入所申込書なども配布しています。



【表1】町内の保育所

保育所名（経営主体名）	住所・電話	定員	受入年齢
継立まつば保育園 （学校法人 松田学園）	継立 176 ☎ 75-2032	20人	生後9週～
マロンキッズ保育園 （学校法人 松田学園）	朝日3丁目 ☎ 76-7258	19人	生後9週～ 3歳未満

【表2】町内の認定こども園（2・3号）

園名（経営主体名）	住所・電話	定員	受入年齢
栗山いちい認定こども園 （社会福祉法人 水の会）	中央3丁目 ☎ 72-1572	90人	生後9週～
幼保連携型 栗山めぐみこども園 （学校法人 栗山立正学園）	錦2丁目 ☎ 72-4914	30人	満1歳～

【表3】町内の児童クラブ

クラブ名（地区名）	定員	開設時間
にじのこ児童クラブ1組(栗山)*	40人	【月～金曜】 下校時～ 18:30
にじのこ児童クラブ2組(栗山)*	40人	【土曜、夏・冬 休み、学校休業日】 8:00～18:30
マロンキッズ児童クラブ(朝日)	20人	
どんぐり児童クラブ(角田)	20人	
かぜのこ児童クラブ(継立)	20人	

※栗山地区児童クラブ利用希望の場合は、定員を超えると待機になる場合があります。

◆申込みに必要な書類
①申請書（町様式）
※第3希望までの記入必須です。
入所希望の多い保育所は調整しますので、希望通りに入所できない場合があります。

②就労証明書または保育が必要な理由の確認できる書類（育休明けの方は育休期間のわかる書類）
③令和5年度住民税課税（非課税）証明書（令和5年1月1日に本町に住民登録のない方のみ）

◆保育料
4～8月の保育料は令和5年度、9～3月の保育料は令和6年度の住民税額で算定します。

◆利用条件
昼間、保護者が仕事などでない家庭の小学1～6年生が対象

◆申込みに必要な書類
①利用申込書
②就労証明書
③令和5年度住民税課税（非課税）証明書（令和5年1月1日に本町に住民登録のない方のみ）

◆利用料
令和5年度の住民税額により5段階に分かれています。（傷害保険料は別途負担あり）

児童クラブ（表3）



広報に掲載できなかった話題は町ホームページや各種 SNS に掲載しています。

町の行事や出来事を紹介しています

まちのニュース

一本の襷に託す絆

北海道ちびっ子兼KSG記念くりやま駅伝競走大会

北海道ちびっ子兼KSG記念くりやま駅伝競走大会（共催：北海道・空知陸上競技協会）が10月15日に総合グラウンドで行われました。栗山町をはじめ、札幌市や小樽市といった道内各地から51チームが参加。湯地・北学田などの田園風景が広がるコースを5人が一本の襷を繋いで走りました。



地元の“お味”、いただきます

栗山町ふるさと給食

町産食材を使った「ふるさと給食」が10月3日、町内の小中学校で提供されました。地産地消や食への理解を深めるため毎年実施されており、今回のメニューは栗山牛丼、栗山産野菜と卵のみそ汁。栗山小1年の小柳きこさんは「牛丼が特においしかったです。残さず全部食べました」と話していました。



映画会の収益を国内災害義援金に

栗山町老人クラブ連合会

栗山町老人クラブ連合会が株式会社日東総業と共催で行った、チャリティー映画上映会『お終活』の売上の一部を国内災害義援金として10月20日、日本赤十字栗山分区に贈呈しました。会長の丸山紘司さんは「映画会を通じた娯楽の提供と同時に、少しでも被災地の力になれば」と話していました。



魚道のごみをたくさん拾ったよ

栗山小6年生が清掃活動

栗山小学校の6年生が10月10日、栗沢頭首工の魚道で清掃活動をしました。同校6年生は授業の一環として魚道やサケの遡上に係る歴史を学んでおり、今回初めて現地での活動を実施。児童たちは周辺のごみを拾い、瓶や缶、ビニール袋など、多くのゴミに驚きながら約1時間にわたり清掃を行いました。



栗山秋まつり

9月24日から26日までの3日間、道内屈指の規模を誇る恒例の「栗山秋まつり」が行われました。駅前通り、公園通りには200を超える露店が並び、町内外から多くの人々が訪れていました。全道からよさこいチームが集結する「YOSAKOIソーラン」や町の特産品・グルメを味わえる「くりやま味覚まつり」をはじめ、さまざまなイベントも同時開催。3日間で12万人を超える来場者が訪れ、終始賑わいを見せていました。



【問い合わせ】
環境政策課環境政策グループ ☎ 73-7511

主な不適正物

コピー用紙

箱類

適正分別 82%
(茶色の袋)

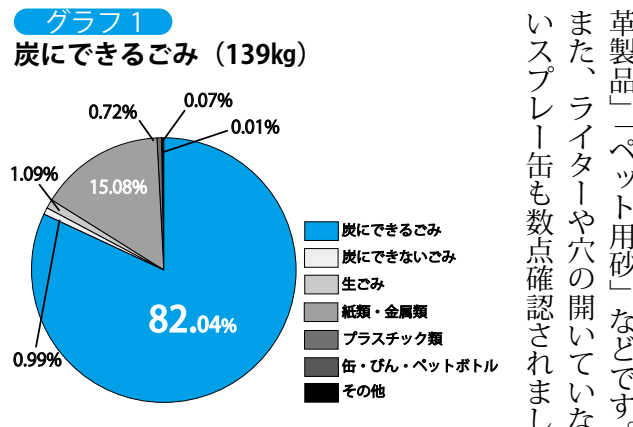
炭にできるごみ

適正分別が約82%（昨年度89%）でした。依然不適正物の多くはコピー用紙や箱類などの「資源となる紙類」でした。紙類は分別しないと町が処理料を負担し処分しますが、適正に分別すると売却ができ、町の貴重な収入となります。

分別の適正を確認しました **ごみ質調査**

あなたの分別
本当に正しいですか？

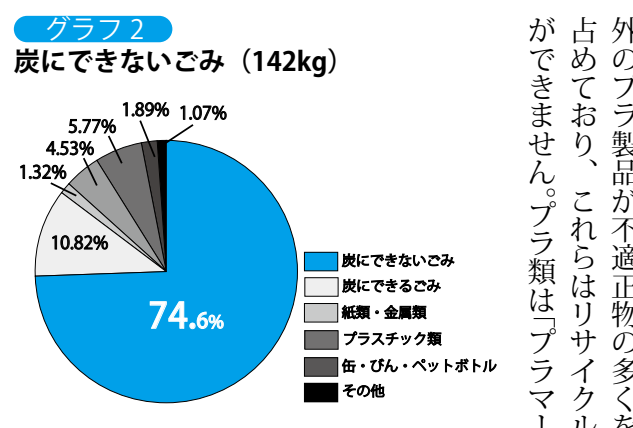
■回収日 9月11～15日
■実施日 10月2～4日（無作為抽出）
■対象 家庭および事業所ごみ



適正分別 75%
(緑色の袋)

炭にできないごみ

適正分別が約75%（昨年度87%）でした。主な不適正物はプラスチック（以下、プラ）マークの入ったプラ類ごみ、ティッシュや布類などの炭にできるごみのほか、フライパンや水筒といった鉄・金属類も確認されました。また、全く分別がされておらず、生ごみが入っていたものもありました。炭にできないごみは何を捨ててもいいごみではありません。主に「プラマークのない硬質プラ製品（おもちゃ、ざるなど）」「ゴム・ビニール・革製品」「ペット用砂」などです。また、ライターや穴の開いていないスプレー缶も数点確認されました。



適正分別 79%
(青色の袋)

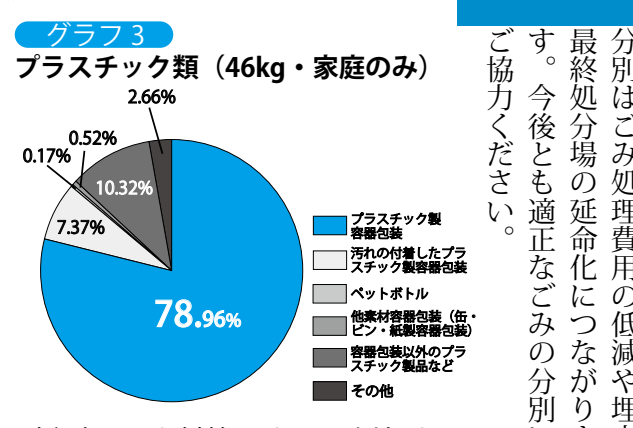
プラスチック類

主な不適正物

フライパン

ライター・スプレー

た。火災事故にもつながるため、中身を使い切り、ライターは黒の資源袋、スプレー缶は穴を開けて赤の資源袋へ入れてください。



今回の調査を終えて

本年の調査結果は全体的に適正分別率が下がっており、不適正物が多く混入していました。適正な分別はごみ処理費用の低減や埋立最終処分場の延命化につながります。今後とも適正な分別にご協力ください。

主な不適正物

食材が入ったままの袋

汚れのついたプラ

クがあるもののみ入れることができます。中身は使い切り、汚れの水洗いや拭くなどしてきれいな状態で出すようお願いいたします。

※新型コロナ対策により、例年より総重量を50%削減しています。

【問い合わせ】
環境政策課生活安全グループ ☎ 73-7510

重点①
歩行者の安全確保

運転者の皆さんは、法定速度を守り、安全確認を徹底しましょう。また、歩行者の皆さんは、道路を横断する際には、横断歩道や信号機のある交差点を使用しましょう。夜間は反射材を身に着けるなど、運転者に自分の存在を知らせましょう。

重点②
スリップ事故の防止と全席シートベルトの着用

早めのスタッドレスタイヤへの交換と凍結路面に注意して慎重に運転しましょう。万一、事故が起

重点③
飲酒運転の根絶

飲酒運転は、悪質で重大な犯罪です。「飲酒運転をしない、させない、許さない」という規範意識を持ち、二日酔い運転を含め、飲酒運転は絶対にやめましょう。

重点④
きた際の被害を抑えるためにも、後部座席を含めたすべての座席でシートベルトを着用しましょう。

冬の交通安全運動
11月13日(月)～22日(水)

詐欺電話が来たら
☎ # 9110 (栗山警察署)

警察署からのお知らせ
「相談電話ダイヤル」の紹介

- ◆性犯罪相談 110 番 ☎ #8103 (ハートさん)
- ◆少年相談 110 番 ☎ 0120 (677) 110
- ◆暴力団相談電話 ☎ 011-222-0200
- ◆栗山警察署 ☎ 72-0110

南空知消費生活相談室 です！ ☎ 72-3581 (勤労者福祉センター内)

事例 今月のテーマ「契約中の電話会社を名乗りアナログ回線勧誘」

契約中の電話会社を名乗る電話があり「インターネットを利用していなければ、アナログ回線に戻すと電話料金が安くなる」と勧誘を受けた。その後「光回線の解約料と工事手数料4万円を振込用紙で支払えば、すぐに工事を行う」と言われ了承した。その後、契約会社に問い合わせると「そんな電話勧誘は行わない」と言われ、別会社と契約したことが分かった。

POINT!

- 勧誘された際には、契約相手の事業者名、連絡先、契約内容をよく確認し、本当に契約中の会社なのか判断したうえで必要がなければきっぱりと断りましょう。
- サービス名、料金、契約期間や中途解約時の違約金の有無などを確認しましょう。
- 特定商取引法の電話勧誘販売に該当する場合はクーリング・オフの対象となります。
- 光回線からアナログ回線に移行する手続きは、自分で申込みできますので、費用などは問い合わせましょう。(事業者がこのことを消費者に告げず依頼手続きを代行して高額な手数料を請求する事例もあります)

【相談日】 毎週 月・木曜日 13:00～16:00
毎月 第2・4水曜日 13:00～15:00

困った時はお気軽にご相談ください。相談無料で申込不要です。

くらし

マイナンバーカード
夜間窓口の開設

- ◆日時 11月9日(木)
午後5時15分～7時
- ◆内容 マイナンバーカード交付、電子証明書の更新、暗証番号の再設定
- ※夜間窓口は、12月で終了します。令和6年1月以降は、平日と日曜日(午前8時半～正午・第3土曜日に続く日曜日を除く)の対応となります。

【問い合わせ】

住民保健課住民グループ
☎7509

火災想定訓練を実施

- 栗山消防団では、ミサイル着弾に伴う訓練を日にちを指定せず左記期間内に実施します。火災と間違わないようご注意ください。
- ◆期間 11月6日(月)～10日(金)までの間で実施
- ◆時間 午前6時～7時

【問い合わせ】

消防署 ☎0150

女性の権利ホットライン
強化週間のお知らせ

法務省では、暴力やセクハラなどの悩みごとや心配ごとについての専用相談電話を設置しています。

◆強化期間(受付時間延長)

- 11月15日(水)～21日(火)
- ・平日
午前8時半～午後7時
- ・土日
午前10時～午後5時
- ※通常時は、平日の午前8時半～午後5時15分までです。

◆専用相談電話

0570(070)810

Jアラート全国一斉情報
伝達試験の実施

地震や武力攻撃などに備え、Jアラートを用いた情報伝達試験を実施します。「栗山町防災情報メール」を登録済の方には、左記内容のメール(11月15日(水)午前11時頃配信)が届きます。

- ◆内容 これは、Jアラートのテストです

※メール登録は町ホームページをご覧ください。



【問い合わせ】

総務課広報・防災・情報グループ ☎7501

人によさしい住宅助成

- ◆対象 町内に住所・住宅を所有し、町税などを滞納していない方(解体工事・本町に移住予定の場合等は町外の方も可)
- ◆工事内容(助成率・上限額)
①バリアフリー改修
3割・30万円
- ②解体工事 2割・20万円

◆対象工事 町内に事業所がある法人・個人事業所で、建設業の許可を受けている事業所が行う工事

◆申請期限 12月29日(金)

【申請先・問い合わせ】

建設課技術グループ
☎7513

教育シンポジウム
開催中止

例年、11月に開催している「教育シンポジウム」

は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止が決定されました。

【問い合わせ】

栗山の教育を語る会
☎5529

灯油漏れ事故に注意

自然災害によるホームタングの転倒や草刈り・除雪による配管の破損などで起こる灯油漏れには注意が必要です。使用する際は事前に点検を行いましう。

※詳細は町ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

消防署 ☎0150
環境政策課環境政策グループ
☎7511

催し

一心書道展

- 町内外の書道愛好家の作品が展示されます。
- ◆期間 11月2日(木)～5日(日)
午前10時～午後5時

※5日は午後4時まで

◆場所 カルチャープラザ

【問い合わせ】

実行委員会事務局 成田
☎7058

ふれあい広場くりやま

◆日時 11月12日(日)

◆場所 カルチャープラザ

- ◆内容 福祉体験スタンプラリー、深澤雅一さんのトーク&ライブ、町内在住新井尚子さんのオーボエ演奏、抽選会など

【問い合わせ】

社会福祉協議会
☎1322

講習・試験

危険物取扱者試験
準備講習

- ◆日時 11月29日(水)～30日(木)
午前9時半～午後5時
- ◆場所 北農健保会館(札幌市)
- ◆科目 危険物に関する法令、基礎的な物理学・化学、危険物の性質並びに

◆申請期限

講習日の10日前まで

【申請先・問い合わせ】

消防署 ☎0150

令和6年度栗山町職員
(保健師)採用試験

- ◆試験日 12月9日(土)
- ◆試験方法 小論文試験、適性試験、面接試験
- ◆申込期限 11月24日(金)
- ◆【問い合わせ】
総務課総務グループ
☎1111

栗山スキー連盟
ジュニア・キッズ教室

- ◆【ジュニアポール教室】
◆対象 町内の小学生
(ジュニアテスト5級程度)
- ◆日時 令和6年1月4日(木)、5日(金)、9日(火)～11日(木)
午前10時～正午
- ◆場所 北海道グリーンセンター・ホワイトパーク
- ◆内容 ジュニアテスト1級を目指したポール練習
- ◆受講料 15000円
- ◆説明会日時・場所
12月7日(木) 午後6時半

スポーツセンター

◆申込期限(定員40人)

説明会当日に受け付け
※申込書はスポーツセンターに備え付けています。

【問い合わせ】

栗山スキー連盟 古川
☎090(9693)6278

【キッズスキー教室】

- ◆対象 町内小学校に通っている2年生まで(初めてスキーをする方)
- ※ジュニア・ポール教室を受講を希望する方はぜひ申込みください。
- ◆日時
・12月29日(金)
午前10時～11時半
午後1時～2時半
- ・12月30日(土)
午前10時～正午

◆場所 北海道グリーンセンター・ホワイトパーク

◆内容 止まれる、曲がれるを目標にした短期講座

◆受講料 10000円

◆説明会日時・場所

12月7日(木) 午後6時半
スポーツセンター

◆申込期限(定員8人)

説明会当日に受け付け

募集・相談

栗山いちい認定こども園
令和6年度園児募集

1号認定の園児を募集します。

◆願書受付 11月1日(水)～

◆受付時間 午前9時～午後5時

◆対象 3～5歳児

◆【申込先・問い合わせ】

栗山いちい認定こども園
☎1572

無料法律相談

札幌弁護士会所属事務所
による法律相談を行います。

◆日時 11月17日(金)

◆場所 しゃるる

◆定員 6人(事前予約制)

◆【申込先・問い合わせ】

社会福祉協議会
☎1322

オレンジカフェのお知らせ



【日時】
11月15日(水)
13:30～14:30

【場所】
いきいき交流プラザ
(中央3)

「ラダートレーニング」で冬の転倒予防！

今回の講師はガーデンハウスくりやまの理学療法士遠藤悠樹さんです。ラダートレーニングは、歩行と認知機能を同時に刺激するため、認知症予防に効果があると言われています。皆さんで適度な運動習慣を身に付けませんか(事前申込制)

【申込先・問い合わせ】
ガーデンハウスくりやま ☎72-2600

いいみらい
11月30日は「年金の日」/

国民年金

年金情報を気軽に確認！

ねんきんネット活用してみませんか？

「ねんきんネット」は、いつでもどこでも、パソコンやスマートフォンから保険料の納付額や年金見込額(年額)などの年金情報を確認することができるサービスです。

年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

【問い合わせ】

- ・「ねんきんネット」ホームページ
https://www.nenkin.go.jp/n_net/
専用ダイヤル
☎0570(058)555(ナビダイヤル)
- ・住民保健課国保グループ ☎73-7508



接種無料

(令和5年秋開始接種・3月31日まで)

新型コロナウイルスワクチン接種情報

【問い合わせ】住民保健課健康推進グループ ☎ 73-2256

対象者

初回接種を終了した生後6カ月以上の方
※初回接種がまだの方は、まずは初回接種をご検討ください。

使用ワクチン

オミクロン株(XBB.1.5)対応1価ワクチン

感染予防対策～感染予防を日常に～

ご自身や身近な人(特に高齢者や基礎疾患がある人)のために、感染予防対策と事前の備えを確認しましょう。

毎日の手洗い



手洗い・手指消毒・換気は毎日欠かさず行いましょう

日頃から備蓄



体調不良時に備え、日頃から備蓄(食料、医薬品、検査キットなどの準備)

無理をしない



発熱などの症状がある時は、静養を(受診の際は事前連絡、マスクを着用)



困ったら一人で悩まないで

行政相談を行います

行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受けた民間有識者で、住民の相談相手として、国の仕事に関する苦情や要望を受け付け、その解決を図る行政相談業務を行います。

■行政と皆さんをつなぐパイプ役

行政相談委員は、皆さんから年金、税金、登記、道路、河川、窓口サービスなど、国や地方業務の苦情・要望・意見をお聞きして、改善を図ります。

■相談は無料で、秘密を守ります

相談窓口はもちろん、電話や手紙などでも相談を受け付けます。お気軽に行政相談委員にお申し出ください。

今後の行政相談所開設日程

相談所開設日	時間	場所
11月14日(火)	10:00～12:00	しゃるる
1月9日(火)		
3月12日(火)		

【問い合わせ】

総務課広報・防災・情報グループ ☎ 73-7501



どうぞお気軽にご相談ください

●行政相談委員
松本 俊哉さん
☎ /FAX 72-4868
hktoshi@gmail.com

歳末たすけあい見舞金配分事業のお知らせ

歳末たすけあい運動で皆さんから寄せられた募金をもとに、支援が必要な世帯に対して見舞金を支給し、みんなで支え合う地域づくりを実施します。

◆対象 生活保護受給世帯を除く下表のいずれかに該当する世帯

◆支給額 下表(2)の世帯8,000円、下表(8)、(9)の世帯5,000円、上記以外の世帯10,000円(くりやまギフトカードで支給)

※正式な支給額は、12月開催の配分委員会で決定します。

◆支給方法 12月下旬に地域担当民生委員より支給

◆申込方法 11月15日(水)までに社会福祉協議会に備え付けの「歳末見舞金配分申請書」に必要事項を記入・押印し提出

【問い合わせ】社会福祉協議会 ☎ 72-1322

【表 歳末たすけあい見舞金対象世帯】

対象世帯	収入基準額(目安) ※世帯ごとに算出
(1) 母子(父子)世帯 ※ 令和5年3月31日時点で18歳以下の子どもがいる世帯	2,755,000円以内
(2) 70歳以上の一人暮らし高齢者世帯	1,001,000円以内
(3) 70歳以上の高齢者夫婦世帯	1,461,000円以内
(4) 心身障がい児・者のいる世帯① ※ 身体障害者手帳1・2級、精神障害者手帳1級のいずれかを所持	3,064,000円以内
(5) 心身障がい児・者のいる世帯② ※ 身体障害者手帳3級、精神障害者手帳2級のいずれかを所持	2,965,000円以内
(6) 心身障がい児・者のいる世帯③ ※ 身体障害者手帳4～6級、療育手帳A・B、精神障害者手帳3級のいずれかを所持	2,765,000円以内
(7) 在宅で寝たきりの方がいる世帯	収入基準額なし
(8) 児童福祉施設入所(入居)者の方がいる世帯	
(9) 高齢者福祉施設入所(入居)者かつ無年金者	

※(1)～(6)の収入基準額は生活保護世帯の約1.1倍の収入額を算出します。70歳以上の世帯は(2)または(3)の基準額が該当します。

陸・海・空 自衛官募集

高等工科学校生徒採用試験

【試験】推薦：1月6日(土)～8日(月)

一般：1月13日(土)～14日(日)

【締切】推薦：12月1日(金) / 一般：1月5日(金)

一般曹候補生採用試験

【試験】12月10日(日) 【締切】11月30日(木)

【対象】18歳～33歳未満

自衛官候補生採用試験

【試験】12月16日(土)～17日(日) ※いずれか1日

【締切】12月8日(金)

【問い合わせ】

札幌地方協力本部恵庭地域事務所
☎ 0123-34-5438

もしもに備えて

災害時に備えて水を備蓄しましょう。

①必要な備蓄量は1人当たり3ℓ×3日分

蓋付きの清潔な容器に入れ、直射日光を避け涼しい場所に保管しましょう。水道水の塩素による消毒効果は時間が経つと減少します。3日程度でくみ替え、期間が過ぎた水は洗濯などにご利用ください。

②お風呂を活用！くみ置き

災害時は、飲み水以外にも多くの生活用水が必要です。お風呂の残り湯をすぐに捨てずにくみ置きしておくと、水洗トイレを流すなど雑用水に利用できます。

- ◆**申し込み・問い合わせ**
カルチャープラザ ☎ 33333
- ◆**申込期限** 11月30日(木)
- ◆**持ち物** 持ち帰り用袋、上靴、エプロン
- ◆**料金** 100円
- ◆**場所** 改善センター
- ◆**日時** 12月10日(日) 午前10時～正午
- ◆**内容** 昔ながらの杓と臼を使ってもちつきを体験します。自分で丸めたお餅は持ち帰れます。

親子もちつきの集い

社会教育課 ☎ 1117

- ◆**日時** 11月12日(日) 午前9時～正午 (雨天中止)
- ◆**場所** ハサンベツ里山
- ◆**対象** 子どもから大人まで (小学3年生以下は保護者同伴)
- ◆**内容** 倒木処理、小川の改修
- ◆**持ち物・服装** 汚れてもいい服装、長靴、軍手、帽子、タオル、飲み物など
- ◆**問い合わせ**
社会教育課 ☎ 1117

毎月第2日曜日は ハサンベツ里山の日

今年最後の作業日となります。みなさんぜひご参加ください。

- ◆**申込期間** 11月20日(月)～12月1日(金)
- ◆**申込方法** 各町内会・自治会に送付する申込用紙を提出
- ◆**対象** 町内会、自治会、企業単位、介護学生で構成したチーム
- ◆**申込期限** 11月20日(月)～12月1日(金)
- ◆**問い合わせ**
スポーツセンター ☎ 6161

- ◆**第42回全町ミニバレーボール大会**
- 男女別による6人制ミニバレーボール大会を開催します。
- ◆**日時** 12月10日(日) 午前9時～
- ◆**場所** スポーツセンター
- ◆**対象** 町内会、自治会、企業単位、介護学生で構成したチーム
- ◆**申込方法** 各町内会・自治会に送付する申込用紙を提出
- ◆**対象** 町内会、自治会、企業単位、介護学生で構成したチーム
- ◆**申込期限** 11月20日(月)～12月1日(金)
- ◆**問い合わせ**
スポーツセンター ☎ 6161

第42回全町ミニバレーボール大会

- ◆**日時** 12月10日(日) 午前9時～
- ◆**場所** スポーツセンター
- ◆**対象** 町内会、自治会、企業単位、介護学生で構成したチーム
- ◆**申込方法** 各町内会・自治会に送付する申込用紙を提出
- ◆**対象** 町内会、自治会、企業単位、介護学生で構成したチーム
- ◆**申込期限** 11月20日(月)～12月1日(金)
- ◆**問い合わせ**
スポーツセンター ☎ 6161

スポーツセンター 月曜日開館のお知らせ

スポーツセンター休館日の月曜日を11月から開館します。

- ◆**期間** 11月～4月まで
- ◆**時間** 午前9時～午後9時
- ◆**問い合わせ**
スポーツセンター ☎ 6161

冬季閉鎖 スポーツ施設

栗山ダム・御園パークゴルフ場、ふじスポーツ広場、総合グラウンド、運動公園、栗夢広場、町民球場、栗山公園球場を11月4日(土)から閉鎖します。なお、天候状況により早く閉鎖する場合があります。

令和6年 栗山町「はたちのつどい」

- ◆**日時** 令和6年1月7日(日) 午後2時～4時 (午後1時受付開始)
- ◆**場所** カルチャープラザ
- ◆**対象** 平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方(町内在住の対象者には案内状を送付)
- ※町外在住の参加希望者は社会教育課にご連絡ください。
- ◆**問い合わせ**
社会教育課 ☎ 1117

- 対象者が実行委員となり、式典に向けて活動中です。
- 詳しくはこちらからご覧ください。



10月8日、第2回目となる「くりやまハーフマラソン」が開催され、道内外から1,118人がエントリーし、ランナーたちは栗山町の豊かな田園風景を眺めながら自己ベストを目指して汗を流しました。心地よい秋晴れの下、笑顔のあふれる大会となりました。



▲当日の様子は町のホームページでもご覧になれます。



勤労青年国内研修 参加者募集



姉妹都市の宮城県角田市をはじめ他の都市も訪問し、視察・交流を通して、今後のまちづくり活動に活かすことや、地域活動の指導者を養成することを目的に研修を行います。

◆日程

令和6年2月9日(金)～11日(日)

◆場所

宮城県角田市 他

◆対象

町内在住もしくは町内事業所に勤務している20～40歳の勤労青年

◆定員

若干名

◆負担金

2万円

◆申込期限

11月15日(水)

◆申込先・問い合わせ

社会教育課 ☎ 1117

笑顔あふれる大会となりました!

第2回 くりやまハーフマラソン

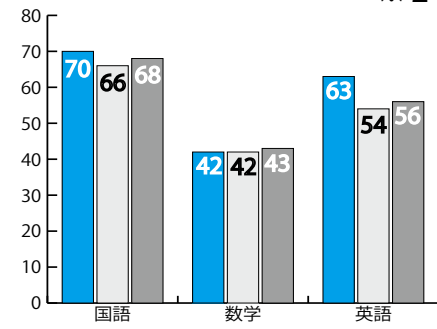


※2 【国語】文章を読んで理解したことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりできる。

【数学】反比例の意味を理解しているかどうかをみる。

【英語】社会的な話題について、短い文章の要点を捉えることができる。

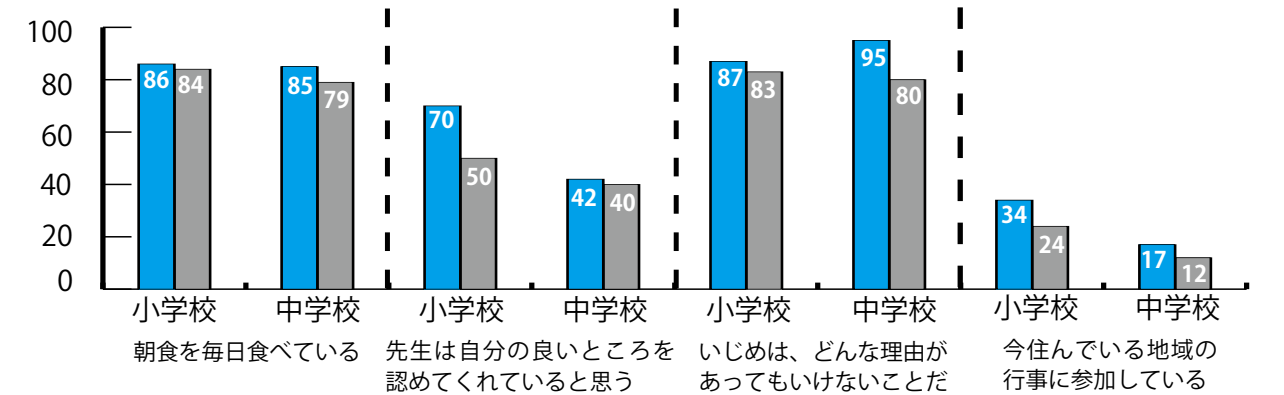
【図4】中学校の特徴的な傾向(%) ※2



中学校で出題された設問で特徴的な傾向【図4】
国語では「文章を読んで理解したことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりできる」が全道・全国の平均を上回っており、「自主性を大切にする学習」に取り組んできた成果といえます。
数学では「反比例の意味を理解しているかどうかをみる」が全国平均に近い状況でしたが、他の設問は下回ったことから、苦手分野の克服が課題であるといえます。
英語では「社会的な話題について、短い文章の要点を捉えることができる」が全国の正答率より7%も高い結果となり、英文を読み取る力が着実に付いてきている様子がうかがえます。

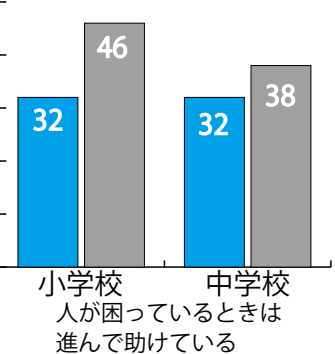
生活に関する意識について
生活に関する意識調査は、「肯定」「やや肯定」「やや否定」「否定」の4段階から回答します。今回は、「肯定」を選択した割合を全国平均と比較しています。
栗山町と全国の比較【図5・6】
「朝食を毎日食べている」は、小学校で2%、中学校で6%高くなっています。
「先生は、自分の良いところを認めてくれていると思う」は、小学校で20%、中学校で2%高い結果でした。特に小学校において、教師と児童との信頼関係の醸成が進んでいる様子がうかがえます。
「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」は、小学校で4%、中学校では15%高くなっています。生徒会を中心にして毎年実施している「いじめ撲滅集会」などを通して、意識の向上が図られている様子がうかがえます。
「今住んでいる地域の行事に参加している」は、小学校で10%、中学校で5%高くなっており、地域と学校が一体的に取り組んでいる成果と言えます。

【図5】全国より割合が高い項目(%)



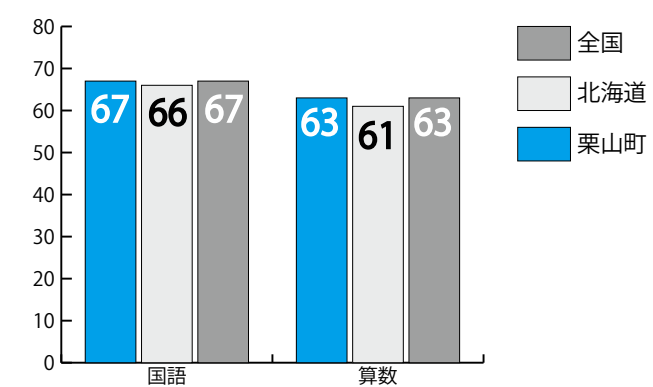
一方で全国に比べて割合が一番低かった項目は、小中共に「人が困っているときは、進んで助けている」です。これは優しさの欠如などに起因するものではなく、「勇気をもって一歩を踏み出せない」ことが第一の理由となっており、これは学力とも無縁ではなく、「学び合い高め合う授業」の積み重ねの中で自己肯定感や自己有用感を育んでいく必要があります。
栗山町で育ち、栗山の学校で学ぶ子供たちは、『ふるさと栗山』を通して、生きるために必要な資質や能力を習得し、活用する技術を身に付けていきます。これからも栗山の全ての子供たちに対して学力だけでなく、体力や道徳性を含めた「生きる力」をバランスよく育んでいけるよう努めます。

【図6】全国より割合が低い項目(%)



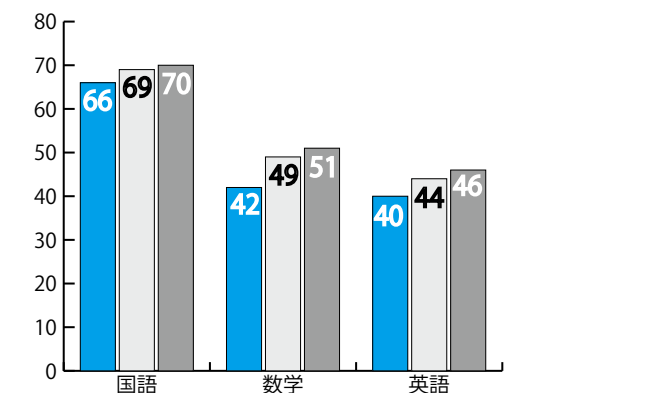
～栗山の子どもたちに確かな学力を育むために～ 令和5年度全国学力・学習状況調査結果

【図1】小学6年生の正答率(%)



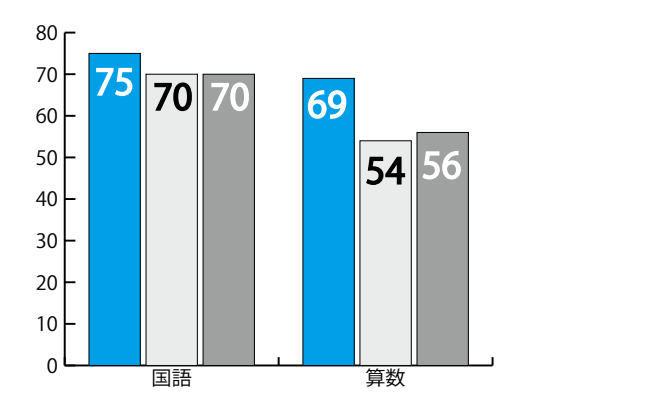
本調査は、「学習の理解度」や「生活に関する意識」を把握・分析し、課題の改善に活かすことなどを目的に、小学6年生と中学3年生を対象に毎年実施しています。
今年度は国語と算数・数学の他、中学校で英語が実施されました。
国語は全道の平均を1%、算数は2%上回り、全国と同率の結果となりました。

【図2】中学3年生の正答率(%)



国語・算数共に全国水準にあり、理解できていると言えます。
中学校の平均正答率【図2】
どの科目も全道・全国平均を下回り、今まで積み上げてきた学習の成果を十分に発揮しきれなかった結果となりました。
小学校で出題された設問で特徴的な傾向【図3】
国語では、「目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる」が全道・全国に比べて正答率が5%高くなっています。

【図3】小学校の特徴的な傾向(%) ※1



また、算数では、「示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせた棒グラフを読み、見出した違いを言葉と数を用いて記述できる」の正答率が全道・全国を大きく上回っており、理解度の高さがうかがえます。
町内の各小学校では、今回の調査結果を参考にしながら、自校の成果や課題について分析・検証を行い、一層、個に対応した授業改善に向けて計画的・継続的な取組を進めています。

※1 【国語】目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。

【算数】示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見出した違いを言葉と数を用いて記述できる。

戸籍のまど

Kuriyama town
9月16日～10月15日届出

おめでた (敬称略)

住所	氏名	月日	保護者名
共 和	鴈田 好香	9/20	直人・奈津実

おくやみ (敬称略)

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
旭 台	吉田 義昭	70	9/9	本人
中 里	莊司 清明	69	9/16	本人
桜丘1	頓所 年行	90	9/17	本人
中 里	林 ツル	91	9/17	本人
富 士	久保 進	77	9/19	本人
松風4	中田 昭信	82	9/20	本人
角 田	東山 征子	79	9/21	本人
中央3	加藤美智子	90	9/22	本人
松風3	高田 和子	82	9/22	三郎
錦 2	塩原 秀治	77	9/24	本人
中央4	能代 年子	84	9/24	本人
松風4	日置やす子	83	9/29	本人
富 士	岩渕日出子	91	10/1	本人
中 里	高木 武	96	10/3	本人
南学田	道順 正司	85	10/5	本人
中 里	横岡 久夫	90	10/7	本人

人のうごき

※9月30日現在、()内は前月比です。

人 口	10,940人	(-35)
男	5,102人	(-17)
女	5,838人	(-18)
世帯数	5,751世帯	(-19)

ご厚意

くりのさとへ	
金一封	中嶋 常隆さん (旭台)
	林 公夫さん (中里)

社会福祉協議会へ	
金一封	林 公夫さん (中里)

泉徳苑・一草庵へ	
物 品	JA そらち南コポロの会
	カインドネスシオミ薬品 (松風3)
	栗山図書館

水道料金などのインボイスの発行

令和5年10月より検針票・納入通知書・口座振替済通知書をインボイスとして発行しています。仕入税額控除の適用を受けるにはインボイスの保存が必要となりますので、ご自身で保管ください。

【問い合わせ】
上下水道課 ☎ 73-7514

詳細はこちら

広告

あなたの悩みに

コタエを出します

面談電話

相談予約ダイヤル

完全無料

0126-33-8373

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

気軽に

電話で相談

011-281-8686

1回15分 相談無料

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 南空知法律相談センター

こちら町長室



【行事】



第2回くりやまハーフマラソン



第39回くりやま芸術祭



曙団地の国土交通大臣表彰授賞式



北海道産直フェアで町特産品をPR



JA そらち南との包括連携協力に関する協定締結式



第11回北海道ちびっ子兼KSG記念第2回くりやま駅伝競走大会



企業誘致出張(東京・大阪・名古屋)

積極的な企業誘致活動を展開！

町民の皆さん、こんにちは。

日ごとに寒さが深まってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

スポーツの秋・芸術の秋を迎える中、本町でも、**秋を彩る様々なイベント**が開催されています。

10月8日に「**第2回くりやまハーフマラソン**」を開催しました。本大会には、道内外から**1,118人のランナー**がエントリーし、素晴らしい秋空のもと、豊かな自然景観や田園風景を肌で感じながら、栗山の地を駆け抜けていただきました。今後も、実績を積み重ねながら「くりやまマラソン大会」を引き継ぐに相応しい大会となるよう、**さらにレベルアップ**してまいります。

運営にご協力いただいた、すべての大会スタッフやボランティアの皆さんに、心から感謝申し上げます。

10月14日から2日間、カルチャープラザ「Eki」で開催された、町総合文化祭の開幕行事「**第39回くりやま芸術祭**」に行ってきました。

町文化連盟が主管する芸術祭には、絵画・書道・華道・木彫・手工芸・陶芸など120点を超える作品が展示され、**素晴らしい力作**に目を奪われました。**文化都市・町の伝統・技能**を引き継ぐ各サークルの皆さんの、今後益々のご活躍をご期待いたします。

この度、**町民皆さんの地道な活動、また事業者皆さんの培ってきた技術**

【来客】



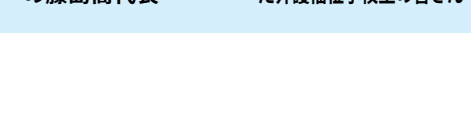
旭日単光章を受章された小寺進さん



全国活動賞を受賞された栗山町老人クラブ連合会丸山敏司会長



谷田製菓株式会社の谷田進太郎社長、そらち南さつまいもクラブの皆さん



有限会社タウ設計工房の藤島喬代表

が、**全国表彰**を受けられました。

10年間にわたり、駅前の花壇整備を行っていただいているボランティア団体「**チーム夢(ときわ)**」が、**第33回全国花のまちづくりコンクール**で、**入選**しました。今後とも、来町者を歓迎する**まちの魅力発信**にお力添えを賜いますよう、よろしくお願いいたします。

また、平成27年から整備した「**曙団地**」が、公営住宅部門で全国唯一の**国土交通大臣表彰**を受賞しました。

デザインや施工をはじめ、景観への配慮や地元産材の活用などが評価されました。建築・電気・設備・外構など事業に携わられた**町内企業の皆さんの技術力の結集**が、受賞につながったものです。今後とも**公共事業の整備**にご尽力を賜りますようお願いします。

10月18日から3日間、栗山商工会議所の鶴川昌久会頭とともに、**企業誘致活動**に行ってきました。

今回、**東京・大阪・名古屋の各商工会議所や企業**などを訪問し、町のまちづくりや魅力をPRし、企業誘致の協力をお願いしました。今後も積極的な企業誘致活動をしてまいります。

町民の皆さん、インフルエンザの患者数が全国で注意報レベルを超え、本格的な流行期を迎えていますので、体調に十分留意してお過ごしください。

栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】※変更の場合もあります。

11月1日(木)～2日(木)	東京出張(北海道「命のみち」づくりを求める東京大会)
11月1日(木)～28日(火)	まちづくり懇談会(町内24カ所)
11月2日(木)	月形町町制施行七十周年記念式典
11月6日(月)	南空知消防組合職員採用試験
11月7日(火)～10日(金)	東京出張(国道234号整備促進要望など)
11月12日(日)	社会福祉貢献者表彰式
11月13日(月)～16日(木)	東京出張(全国町村長大会など)
11月17日(金)	栗山町議会議員会総会
11月20日(月)	叙勲者清風会総会 南空知ふるさと市町村園組合議会定例会
11月21日(火)	くりやまハーフマラソン実行委員会
11月22日(水)	南空知葬祭組合議会定例会
11月23日(木)	栗山天満宮新嘗祭
11月24日(金)	町政功労表彰式 消防団幹部親睦会
11月29日(水)	栗山町生活安全推進協議会
11月30日(木)	道央廃棄物処理組合議会定例会

編集担当者のひとりごと

▼12万人以上が訪れ、大盛況に終わった今年の栗山秋まつり。私も3日間取材で会場を回っていましたが、ありがたいことに、多くの町民の皆さんに声を掛けていただきました。過去に取材した方を始め、出会った時はまだ小学生や中高生であった子どもたち(既に成人の方も)からの近況報告や懐かし話などができて、嬉しかったです。『今度取材してほしい』『こんな写真を撮ってほしい』との声も多くいただきましたので、今後も人との繋がりを大切にしながら、広報業務に励んでまいりますと思います。

(伊藤)

正解は「ポッキー&ブリッツの日」です。高校生の時には、クラスのみんなでポッキーなどを持ち寄ってパーティーをしていましたが、社会人になってからは、そのような機会も無くなっしてしまいました。今年は、ポッキーをアレンジしたお菓子作ってパーティーをしたいと思います。

(松井)

▼先日、おすそ分けで新生姜をいただきました。何を作ろうかと迷った結果、炊き込みご飯に決定。生姜の香りで食欲が止まりませんでした(笑)身体もポカポカで肌寒いこれからの季節にピッタリですね。

(及川)



ふるさと栗山で輝くヒトをクローズアップ

きらり☆栗山人

建築家

神谷 かみや

幸治 ゆきはる さん



建築のデザインは、顔が見えるコミュニケーション

工業デザイナーに憧れた少年時代

神谷さんは江別市出身。店舗デザイナーである父の仕事の影響もあり、図版や製図道具が身近にある環境で育ちます。そのためか幼少期は、図面の裏に車の絵をよく描いていました。

ものづくりが好きで工業デザイナーを志望していましたが、大学受験に失敗。浪人時代は、将来を見つめ直す良い時間となったようで、当時読んでいた本から「建築を学ぶことが、家具や商品といったプロダクト（製品）を作るために必要な知識にも繋がる」ことを知ります。

父と同じ建築の道に進むことは抵抗もありましたが、人生の選択肢と見据えた結果、北海学園大学工学部建築学科に進学。設計事務所での研修を通じて、建築家としてのビジョンが見え始めた神谷さんは、卒業後、東京の設計事務所に就職します。

下積みでの経験が仕事の根幹に繋がる

東京都で5年、札幌市で10年の下積みを経る中、子どもの誕

生を機に栗山町に拠点を移し、平成28年に「空間工作室」（現・合同会社 Outkan 一級建築士事務所）を設立し独立します。

「施主（顧客）や現場、環境との綿密なコミュニケーション」は、神谷さんの仕事の源流であり、「顔が見える間柄だからこそコミュニケーションを重ね、対話の中にあるヒントを基に設計することで、お互いが望む以上の表現（デザイン）が可能になる」という考えは、下積みでの経験からきたものです。

最近では、チームで動くことも多くなってきた神谷さん。「関わる人が増えても、これまでと変わらずコミュニケーションを意識して、自分の仕事を磨き続けたいです」と語ります。



花屋・ナカイフローリスト（松風4）は、神谷さんと町内の設計士・古野善昭さんとの共同で手掛けた店舗



紹介しきれない内容は、栗山町公式note「くりやまのおと」に掲載

[発行] 栗山町 [編集] 総務課／教育委員会
〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
☎ 0123-72-1111 FAX 0123-72-3179

[印刷] 山東印刷株式会社
☎ <https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>
✉ kouhoubousaijouhou-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

広報アンケート 町ホームページ

